

# タウンレポート Town Report



## 草の根技術協力事業共同記者会見

8月21日(金) 役場大会議室で、JICA(国際協力機構)の草の根技術協力事業共同記者会見が行われました。



これは、稲毛田の有限会社トシカメが行っている生ごみを堆肥化する技術を生かし、東ティモールのヴィケケ市で「環の町芳賀」の取り組みを実践するものです。現地の研修生の受け入れや、小久保行雄社長や町職員が現地で技術指導などを行う予定です。

## きれいな環境の大切さを学んで「水辺の生き物観察会」

8月22日(土)生涯学習センター水橋分館で、「芳賀町自然に親しむ会」を講師に迎えて「水辺の生き物観察会」が行われました。



参加者は、下高根沢大塚地区の小川に入り、石や草の陰、泥の中に隠れている生き物を、子どもも大人も夢中になって、探したり観察したりしました。そして生き物がすむことのできる環境の大切さを学びました。

## 祖母井保育園で交通安全教室

9月2日(水) 祖母井保育園に県の交通安全教育車「マロニエ号」が来訪し、交通安全教室が行われました。



園児たちは、交通安全に関する話が組み込まれた童話「うさぎとこめ」を聞いたり、実際に体を動かしたりして、工夫が凝らされた教室を楽しみながら、交通ルールを学びました。

## 子どもたちに楽しい食育農生研が料理教室

8月18日(火) 町農村生活研究グループ協議会による料理教室が、芳賀東小学校学童保育「なかつくら」で開かれました。



子どもたちは、会員の皆さんに教えてもらいながら、お赤飯のおにぎりを一生懸命握ったり、みたらし団子を丁寧につくったりしました。体育館では「食育かるたとり」を楽しみました。

## 道路愛護活動の模範として下与能分会が国土交通大臣表彰

与能支部下与能分会が、「道路ふれあい月間」における道路愛護団体として国土交通省大臣表彰を受けた。



8月28日(金)に役場町長室で伝達式が行われました。当会は、22年にわたる長い活動歴があり、町道下与能・入江線沿いの約800メートルの花壇の手入れを行っています。その積極的な活動は模範的であるとして、この度表彰されました。

## 県民福祉のつどいで岡田さんが表彰

8月27日(木) 宇都宮市文化会館で「県民福祉のつどい」が開催され、この席上で、岡田和子さん(北長島)が表彰されました。



▲岡田和子さん

岡田さんは、長年にわたり母子家庭などの福祉の向上に尽力されており、その功労を称えられ、この度表彰されました。

## 通学をより安全に 町通学路安全対策推進会議

8月24日(月) 役場大会議室で、第2回町通学路安全対策推進会議が行われました。



会議では、昨年度実施した通学路安全点検後の危険箇所改善状況や、継続的な取り組みについて確認しました。会議終了後には、新たに指摘のあった危険箇所を実際に点検し、その対策について協議しました。

## ハツ木生き物調査

8月30日(日) ハツ木環境資源保全会で、「田んぼまわりの生きもの調査」が行われました。



子ども会育成会の皆さんと保全会の役員の皆さん94人が集まり、用水路で水中の生き物を調査しました。子どもたちは大人から手ほどきを受けながら、夢中になって網を入れていました。生き物マップも作り、地元の生き物について皆で確認し合いました。

## 地域でふれあい 東水沼自治会健康ハイキング

8月23日(日) 東水沼自治会で健康ハイキングが行われ、29人が参加して高尾山に行きました。



日本一の急勾配を走るケーブルカーに乗り、山頂を目指して歩きました。あいにくの天気ですが、富士山を拝むことはできませんでした。参加者は山のそよ風を感じて、心身共にリフレッシュできました。

## 地域で楽しく上延生自治会 スポーツレクリエーション

8月30日(日) 町第2体育館で、上延生自治会スポーツレクリエーションが行われました。



この日は暑さも一休みで、体を動かすにはちょうどよい気温になり、参加者はソフトラレーをして、心地よい汗を流していました。最後は、ビンゴゲームで盛り上がりしました。

## 人権相談会とハーモニカ演奏会

8月26日(水) はがの杜で、町人権擁護委員による特設人権相談所が開設されました。



これは、啓発活動の一つとして行われているもので、同時に、入所者の皆さんとの交流会としてフジアンサンブルメイツの皆さんによるハーモニカ演奏会が行われました。懐かしい曲が流れると、委員や入所者の皆さんは手拍子をしたり口ずさんだりと、一緒に演奏会を楽しみました。